



社員・シャインな職場訪問記④

私たちの暮らしに馴染み深い食品や化粧品などのプラスチック容器を製造している第一化工株式会社様。令和2年度「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業・若年者雇用推進部門」で表彰されました。具体的な取り組みについて、小西淳文専務と植盛大総務課長にお話をうかがいました。



第一化工株式会社

事業内容：プラスチック製品の製造・販売

所在地：奈良市西九条町5-4-9

T E L : 0742-50-2222

U R L : <https://daiichikako.com>

3Kのイメージを払拭すべく インターンシップを受け入れ

もともと当社はアットホームで働きやすい社風ですが、2004年に経営理念を「いい会社」と定め、従業員にとって働きがいのある会社にするという目標を明文化しました。良い製品を作りお届けするのは“人”、つまりは従業員であり、その従業員の育成に注力し、その一環として積極的な新卒採用を行っています。

製造業といえば、“3K”（きつい・汚い・危険）を連想されがちですが、まずは当社のクリーンで明るい現場を見てもらうことで、そのイメージを変えることができればと考えております。高校生や大学生のインターンシップはもちろん、地元中学生の職場体験も積極的に受け入れています。

採用前のミスマッチを減らし 新規採用者の定着を促す

若者のものづくり離れが顕著ななかで求人・採用活動を強化しようと、3年前に植盛大総務課長を迎えて、ホームページをスタイリッシュで親しみやすいものに一新しました。また、女性や新規採用者を対象とした満足度調査を昨年度3回実施しており、従業員からの意見や不安にできるだけ対応



するよう努めています。一例として女性更衣室が狭いという声に応えてリニューアルしました。

さらに、これまで人事担当責任者だけで行われていた面接に製造現場の責任者も加わることで、応募者も具体的に現場をイメージでき、お互いにミスマッチが少なくなりました。こうした取り組みにより、新規採用者の1年未満での離職率が大変低いという成果が得られています。

非正規雇用の正社員化や 男性社員の育休取得も推進

昨年から「同一労働同一賃金」に対応するため、本人の希望に応じて、非正規雇用の派遣社員や契約社員の正社員への登用を進めてきました。さらに女性の活用も推進しようと女性技術者の育成に取り組み始めており、最終的には国家資格であるプラスチック成形技能士も取得してほしいと考えています。また、男性の育児休暇の取得も進めており、昨年8月には、初めての取得者が1ヶ月の休暇を取得しました。

現在、各自が進むべき道筋を定めることができるよう、人事制度や評価制度、等級制度といった制度を整備しているところです。

働きやすい職場づくりは、従業員のモチベーションを引き出し、ひいては効率や能率を高めて会社全体を良くするものであり、経営という点からも意義のあることだと考えています。

